

タンナトリカブト

学名 *Aconitum japonicum* Thunb. subsp. *napiforme* (Lév. et Van.) Kadota

目名

目名学名

科名 キンポウゲ科

科名学名 Ranunculaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし



[選定理由]

日本では西南日本に限定して分布するが、県内ではかなり広い地域に生育し、個体数も少なくない。主として林縁に生えるため、植生遷移の進行や人による採取で、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布	中津・宇佐低地, 英彦山・犬ヶ岳山地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 別府湾沿岸域, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域, 祖母・傾山地,
分布域	本州(中国地方), 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島(南部)
生育環境	丘陵地から山地の林縁や林内。
現状	植生が遷移して生育環境が変わり, 衰退した生育地がある。
備考	大陸系遺存植物。国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]